

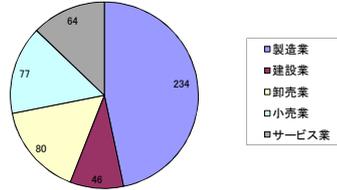
景気動向

業況は横ばい。
先行きは製造業、非製造業共に横ばいの見通し。

- 調査時点 平成26年10月調査(26年9月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 501社(回答率:62.6%)
(製造業234社、建設業46社、卸売業80社、
小売業77社、サービス業64社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業	数
製造業	234
建設業	46
卸売業	80
小売業	77
サービス業	64



<全産業>

全産業の業況DI(▲16.5)は、前回(▲12.8)に比べ-3.7ポイントと悪化を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲9.0)は、前回(▲4.0)に比べ-5.0ポイントと悪化を示した。
建設業の業況DI(0.0)は、前回(2.1)に比べ-2.1ポイントと悪化を示した。
卸売業の業況DI(▲25.0)は前回(▲30.0)に比べ5.0ポイントと改善を示した。
小売業の業況DI(▲29.9)は前回(▲29.6)に比べ-0.3ポイントと悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲29.7)は前回(▲18.3)に比べ-11.4ポイントと悪化を示した。

【3か月先見通し】

〈業況〉今回=平成26年9月末
全産業では今回(▲16.5)から3か月先(▲16.9)とほぼ横ばいを見通している。
製造業では今回(▲9.0)から3か月先(▲12.8)と-3.8ポイントの悪化を見通している。
建設業では今回(0.0)から3か月先(▲15.2)と-15.2ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲25.0)から3か月先(▲23.8)と1.2ポイントの改善を見通している。
小売業では今回(▲29.9)から3か月先(▲19.5)と10.4ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲29.7)から3か月先(▲21.9)と7.8ポイントの改善を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
9月末時点	-16.5	-12.7	-27.7	-8.2
6月末時点	-12.8	-12.2	-22.5	-4.5
前回比	-3.7	-0.5	-5.2	-3.7

■全産業の業況

業況	9月末時点	6月末時点
良化	17.4	18.2
悪化	33.9	31.0
DI値	-16.5	-12.8
前回比	-3.7	-18.7

■9月末時点からみた

全産業の業況3か月先の見通し	
業況3か月先見通し	DI値
良化	10.8
悪化	27.7
DI値	-16.9

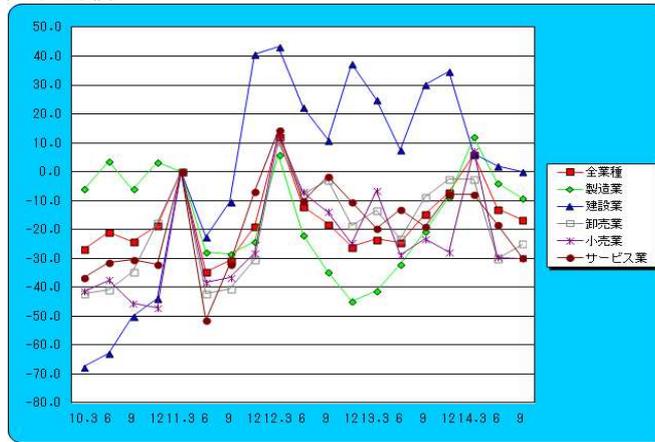
■製造業の業況

業況	9月末時点	6月末時点
良化	22.2	24.9
悪化	31.2	28.9
DI値	-9.0	-4.0
前回比	-5.0	-16.0

■非製造業の業況

業況	9月末時点	6月末時点
良化	13.1	11.6
悪化	36.3	33.0
DI値	-23.2	-21.4
前回比	-1.8	-22.1

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-9.0
先行き	-12.8
前回比	-5.0
対象企業 377	
回答企業 234	

業況・売上・資金繰りで横ばい、採算でわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善……………「ニット」
- ・わずかに改善…「縫製」、「印刷」、「窯業・土石」、「金属」、「精密機器」
- ・横ばい……………「食料品」、「酒造」、「鉄鋼・非鉄」
- ・わずかに悪化…「織物」、「一般機械」
- ・悪化……………「木材・木製品」、「電気機器」、「輸送用機器」、「プラスチック」

〈採算〉

- ・わずかに改善…「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」
- ・横ばい……………「酒造」、「金属」
- ・わずかに悪化…「食料品」、「織物」、「縫製」、「印刷」、「電気機器」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・悪化……………「木材・木製品」、「輸送用機器」
- ・大幅悪化……………「ニット」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「食料品」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「電気機器」
- ・横ばい……………「酒造」、「織物」、「ニット」
- ・わずかに悪化…「印刷」、「一般機械」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・悪化……………「縫製」、「木材・木製品」、「プラスチック」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・大幅改善……………「織物」
- ・改善……………「輸送用機器」
- ・わずかに改善…「酒造」、「窯業・土石」
- ・横ばい……………「食料品」、「ニット」、「印刷」、「一般機械」、「電気機器」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「縫製」、「木材・木製品」
- ・悪化……………「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「精密機器」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「プラスチック」
- ・わずかに改善…「縫製」、「電気機器」
- ・横ばい……………「酒造」、「織物」、「ニット」、「窯業・土石」、「輸送用機器」
- ・わずかに悪化…「食料品」、「木材・木製品」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「一般機械」、「精密機器」

「風評被害は依然と続いており、厳しい状況に変わりはない。また、円安による燃料・原料等の値上がりで採算は悪化している。」「消費税増税後、回復せず。」「円安により燃料、資材等の値上がりが続く、景気は悪化している。また、零細企業は人材も集まらず悪い状況です。」「国内の生産が少なく、海外での生産が多い。」との声があった。

自由意見

- 製造業
- エネルギー・運賃等の諸経費上昇や人手不足等の問題が顕在化しており、業績アップまでには至っていない。【食料品】
 - 南相馬市では働く人がいない為製造業が大変厳しい状況です。また、為替が円安の影響で原料が高くなり、運賃・電気代・ガソリン代、包装資材費・人件費すべてが上がり、経営環境が大変である。【食料品】
 - 消費税%になり、買い物に対する消費者の目が一層厳しくなり、単価が下がっている。【食料品】
 - 観光産業は風評被害が続き、厳しい状況です。【食料品】
 - 風評被害は依然と続いており、厳しい状況に変わりはない。また、円安による燃料・原料等の値上がりで採算は悪化している。【食料品】
 - 円安による輸入原料の価格上昇が問題です。【食料品】
 - 福島地区としては、風評被害がまだ払拭されておらず売上が回復していない。【食料品】
 - 採算は悪化しているが、従業員の高齢化により、人材投資を行っている段階。【織物】
 - 消費税増税後、回復せず。【織物】
 - 円安のため、輸入材の仕入単価の上昇が問題です。【木材・木製品】
 - 消費税増税と若年層の福島離れにより、建築件数は減少している。【木材・木製品】
 - 先行き悪化を予想する。【木材・木製品】
 - 銀行の貸し渋りにより、資金繰りが悪化している。【印刷】
 - 一時的な補償・補助金等ではなく、地元の活力が良くならないと難しい。【印刷】
 - 上半期はあまり動きがなく、通常年度の動きに戻ったようであった。下半期は受注も見えてきて、年度末に向かって動きが出そうである。【窯業・土石】

- 原材料の上昇、燃料(軽油)の高止り、諸経費の増加により採算性が悪化してきている。また、運転手不足が続いており人件費上昇に繋がっている。 【窯業・土石】
- 電気料金の値上げと人材不足が問題です。 【鉄鋼・非鉄】
- 中小企業、農業ともに悪化し続けていると思われる。 【鉄鋼・非鉄】
- 人材が不足している。相対地区の求人に対し、求職者が不足している為であり、長期的に続くと思われる。 【金属】
- 円安効果を打ち消すコストダウン要求がある。 【金属】
- 取引先の海外進出により仕事が戻ってこない。 【一般機械】
- 10、11月は現情報では生産増を見込んでいます。業界(重機)では、今後も中国の経済情勢で左右されるところが大いといわれています。 【輸送用機械】
- 円安により燃料、資材等の値上がりが続く、景気は悪化している。また、零細企業は人材も集まらず悪い状況です。 【精密機械】
- 特に目立った変化はない。安売りにしても今後の受注が増加する事はなく、経営が非常に困難である。 【プラスチック】
- 中小下請けにとつてのプラス要因なし。 【プラスチック】
- 重油と原料高で利益確保が難しくなっている。 【プラスチック】
- 国内の生産が少なく、海外での生産が多い。 【プラスチック】

<建設業>

業況D値	
今回	0.0
先行き	-13.2
前回比	-2.1

対象企業	67
回答企業	46

業況・採算・資金繰りで横ばい、売上でわずかに悪化を示した。

- (業況・採算)
- ・わずかに改善・・・「建築」
 - ・わずかに悪化・・・「土木」
- (資金繰り)

- ・横ばい・・・「建築」
- ・わずかに悪化・・・「土木」

【3か月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰りの全てでわずかに悪化を見通している。

- (業況)
- ・わずかに悪化・・・「建築」
 - ・悪化・・・「土木」
- (資金繰り)
- ・横ばい・・・「建築」
 - ・悪化・・・「土木」

「人材不足」「リフォーム工事では、震災復旧の修繕工事が減ったこともあり、受注が3割対前年比で減少している。塗装部門では、戸建の塗替えが好調だが、薄利の公共工事が完工し、利益を押し下げている。社員の待遇改善や新しい販促の取り組み等経費がかさみ、損失を膨らませ、手元資金の底が見える状況に陥っている。」といった声があった。

自由意見

建設業

- 人材不足 【土木】
- リフォーム工事は震災復旧の修繕工事が減ったこともあり、受注が3割対前年比で減少している。塗装部門では、戸建の塗替えが好調だが、薄利の公共工事が完工し、利益を押し下げている。社員の待遇改善や新しい販促の取り組み等経費がかさみ、損失を膨らませ、手元資金の底が見える状況に陥っている。 【建築】

<卸売業>

業況D値	
今回	-25.0
先行き	-23.8
前回比	5.0

対象企業	114
回答企業	80

業況・売上でわずかに改善、採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を示した。

- (業況)
- ・改善・・・「鮮魚」
 - ・わずかに改善・・・「その他」
 - ・横ばい・・・「衣服」、「飲食料」、「青果物」、「建築材料」
 - ・わずかに悪化・・・「機械器具」

- (採算)
- ・改善・・・「飲食料」、「鮮魚」
 - ・わずかに改善・・・「衣服」、「青果物」
 - ・わずかに悪化・・・「建築材料」、「その他」
 - ・悪化・・・「機械器具」

- (資金繰り)
- ・横ばい・・・「青果物」、「建築材料」、「その他」
 - ・わずかに悪化・・・「衣服」、「飲食料」、「鮮魚」
 - ・悪化・・・「機械器具」

【3か月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを見通している。

- (業況)
- ・改善・・・「機械器具」
 - ・わずかに改善・・・「飲食料」
 - ・横ばい・・・「鮮魚」、「その他」
 - ・わずかに悪化・・・「衣服」、「建築材料」
 - ・悪化・・・「青果物」

- (資金繰り)
- ・わずかに改善・・・「衣服」、「機械器具」、「建築材料」
 - ・横ばい・・・「青果物」、「鮮魚」、
 - ・わずかに悪化・・・「その他」
 - ・悪化・・・「飲食料」

「昨年は、大河ドラマの影響で県外からの顧客も多かったが、今年は減少している。」、「コンビニ等の惣菜の販売が主流となり、個人客への食材の販売だけでは厳しい状況です。」、「消費税増税により、売上が激減している。」といった声があった。

自由意見

卸売業

- 消費税増税により、売上が激減している。 【衣服】
- 秋口に大型競合店が出店するので、ますます厳しくなりそうです。 【飲食料】
- 金津における酒類業界は、消費税増税や風評被害の影響で最悪の状況だと思います。 【飲食料】
- 昨年は、大河ドラマの影響で県外からの顧客も多かったが、今年は減少している。 【畜果物】
- 9~10月は機械の販売が確定しているが(約3千万円)、一般的な売上は減少傾向と思われる。消費税増税の決定後の動きが不安です。 【機械器具】
- 個人の大工さん(工務店)がハウスメーカーに押されて、リフォーム以外の仕事が減っている。なお、大工さんは高齢化している。 【建築材料】
- コンビニ・スーパー等の惣菜の販売が主流となり、個人客への食材の販売だけでは厳しい状況です。 【その他】

<小売業>

業況D値	
今 回	-29.9
先行き	-19.5
前回比	-0.3

対象企業	138
回答企業	77

- 業況・売上・採算・資金繰りの全てで横ばいを示した。
- (業況)
- ・わずかに改善・・・「中小スーパー」、「家電品」
 - ・横ばい……………「衣料」、「飲食料」、「大規模店」
 - ・わずかに悪化・・・「自動車販売」、「家具・建具」、「その他」
- (採算)
- ・改善……………「中小スーパー」
 - ・わずかに改善・・・「家電品」、「自動車販売」
 - ・横ばい……………「衣料」、「家具・建具」、「その他」
 - ・わずかに悪化・・・「飲食料」
 - ・悪化……………「大規模店」
- (資金繰り)
- ・改善……………「家具・建具」
 - ・わずかに改善・・・「飲食料」
 - ・横ばい……………「家電品」、「自動車販売」、「大規模店」、「その他」
 - ・わずかに悪化・・・「中小スーパー」
 - ・悪化……………「衣料」
- 【3ヵ月先見通し】
- 業況・売上でわずかに改善、採算・資金繰りで横ばいを見通している。
- (業況)
- ・大幅改善……………「家具・建具」、「大規模店」
 - ・改善……………「自動車販売」、「その他」
 - ・横ばい……………「中小スーパー」、「家電品」
 - ・わずかに悪化・・・「衣料」、「飲食料」
- (資金繰り)
- ・わずかに改善・・・「家電品」、「自動車販売」
 - ・横ばい……………「中小スーパー」、「飲食料」、「大規模店」
 - ・わずかに悪化・・・「衣料」、「家具・建具」、「その他」

「不景気もあるが風評被害が続く、顧客がかなり減っています。」「求人を出しても集まらない。」「電気料金の値上げが、経営を圧迫している。」「消費税増税後は、大苦戦です。税金だけが上がり、収入は以前と変わらずで、実質は収入減です。」「大型店対策に苦慮している。」「といった声があった。

自由意見

小売業

- 不景気もあるが風評被害が続く、顧客がかなり減っています。 【中小スーパー】
- 風評被害が続いている状況下での消費税増税は厳しい。 【衣料】
- 経費の増加(特に電気代、人件費、仕入の運賃)により採算が厳しい。 【衣料】
- 流通が変化し、コンビニへ顧客が流れている。 【飲食料】
- 求人を出しても集まらない。 【飲食料】
- 先行き不透明の感あり、利益確保が課題です。 【飲食料】
- 平成26年の米価が20~25%下落の為、業況は悪化します。 【飲食料】
- 電気料金の値上げが、経営を圧迫している。 【家電品】
- 売上は若干上向ではありますが、材料の上昇と人件費の上昇が気になります。 【飲食料】
- 消費税増税後は、大苦戦です。税金だけが上がり、収入は以前と変わらずで、実質は収入減です。 【飲食料】
- 客数の変化はないが、客単価が下落している状態である。 【家電品】
- 本来の仕事にプラスして工事、加工などを行っているので採算はあるが、売上高は単価の安さもあり、悪化している。 【家電品】
- 電気料の値上げが影響している。 【家電品】
- 消費税、エネルギー価格等の上昇が響いている。 【家電品】
- 消費税増税により、売上が減少している。 【自動車販売】
- 消費税増税が悪化に繋がっている。 【家具・建具】
- 大型店対策に苦慮している。 【その他】
- 先が見通せない状況が、まだ続きそうです。 【その他】

<サービス業>

業況D値	
今 回	-29.7
先行き	-21.9
前回比	-11.4

対象企業	104
回答企業	64

- 売上・資金繰りで横ばい、業況・採算でわずかに悪化を示した。
- (業況)
- ・改善……………「その他」
 - ・わずかに改善・・・「運送」
 - ・横ばい……………「タクシー」
 - ・わずかに悪化・・・「自動車整備」
 - ・悪化……………「観光旅館」、「情報サービス」
- (採算)
- ・わずかに改善・・・「その他」
 - ・わずかに悪化・・・「タクシー」、「運送」、「自動車整備」
 - ・悪化……………「観光旅館」、「情報サービス」
- (資金繰り)
- ・改善……………「その他」
 - ・横ばい……………「運送」、「情報サービス」
 - ・わずかに悪化・・・「観光旅館」、「タクシー」、「自動車整備」
- 【3ヵ月先見通し】
- 業況・採算でわずかに改善、売上・資金繰りで横ばいを見通している。
- (業況)
- ・改善……………「観光旅館」、「タクシー」、「情報サービス」
 - ・横ばい……………「その他」
 - ・わずかに悪化・・・「運送」、「自動車整備」
- (資金繰り)
- ・改善……………「タクシー」
 - ・わずかに改善・・・「観光旅館」
 - ・横ばい……………「その他」
 - ・わずかに悪化・・・「運送」、「自動車整備」、「情報サービス」

「平日団体様の復興応援が一段落し、個人・グループのお客様は昨年と変わらず、結果売上が上がらなかった。土日集中傾向変わらず。」「先がどうなるか、予測できない。」「求人を出しても集まらない。」「燃料などの仕入価格の高止まりや高速道路の割引制度の縮小などで経費が多く、経営を圧迫している。」「といった声があった。

自由意見

- | | |
|---|----------|
| サービス業 | |
| ○ 悪化の状態が続いている。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 昨年の大河ドラマの反動減がある。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 消費税増税と、8月に大量発生したマイマイガの影響を受けている。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 平日団体様の復興応援が一段落し、個人・グループのお客様は昨年と変わらず、結果売上が上がらなかった。土日集中傾向相変わらず。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 先がどうなるか、予想できない。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 業界として人材不足は深刻です。 | 【タクシー】 |
| ○ 求人を出しても集まらない。 | 【タクシー】 |
| ○ 燃料費の高騰が続き、打開策を検討中。 | 【運送】 |
| ○ 燃料などの仕入価格の高止まりや高速道路の割引制度の縮小などで経費が多く、経営を圧迫している。 | 【運送】 |
| ○ いわき市はまだまだ震災の影響が抜けず、不安な状況ですが、前向きに精進していく所存です。 | 【運送】 |
| ○ 軽油価格の安定を望みます。 | 【運送】 |